

彩雲橋公衆便所



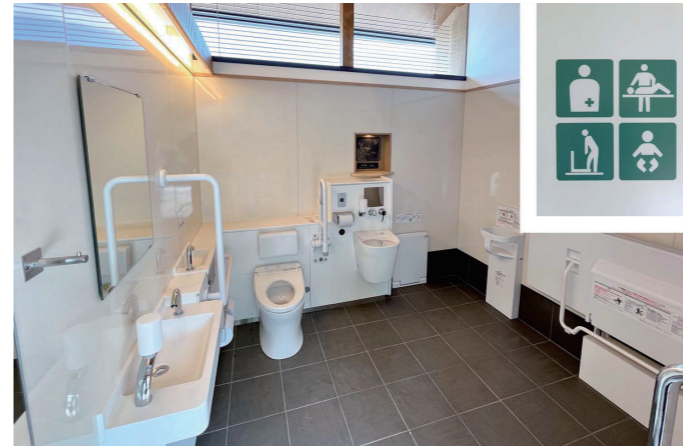
外観

木曾川に浮かぶ屋形船をイメージさせる「彩雲橋公衆便所」。「和」と「モダン」をコンセプトに改修された。国宝犬山城に向かう遊歩道の景観に美しく調和。優雅に広がる屋根のデザインを生かし、軒裏を木張りとした。



入口

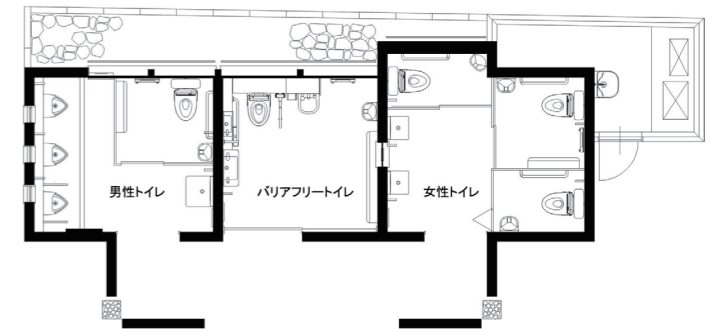
周辺環境と調和したデザインを意識し、建物の佇まいをはじめ、使用する素材、内部の装飾、照明など“犬山らしさ”を感じさせる要素を取り入れている。また、24時間使用可能としている。



バリアフリートイレ

車いす使用者に配慮し、直径1800mmの内接円が器具にかからない広さを確保したバリアフリートイレ。オストメイトや乳幼児連れへの設備のほか多目的シートを完備し、さらに全身鏡やフックも設置されている。

図面



水まわりの特長

建物の特徴

国宝犬山城とその城下町、日本新八景のひとつである名勝木曾川、テーマパーク、神社仏閣など多くの観光資源を有する東海地方有数の観光都市である犬山市は、令和4年度より「犬山市観光戦略」をスタート。そのひとつである木曾川沿いの活性化において、犬山城へ向かう遊歩道にある「彩雲橋公衆便所」の建替を、施設全体コンセプトを「和」と「モダン」として実施。住民および観光客にとって犬山城下町と木曾川河畔をつなぐ重要なポイントとして、今後の整備内容の方針を意識するとともに、公共施設として、すべての人にとって使いやすく清潔感を感じられることが重視された。トイレ内に犬山焼プレートが飾られるなど、デザインコンセプトである“犬山らしさ”を感じさせる要素を取り入れている。

トイレの特長

改修前は和式便器が中心であったが、改築後はすべてをウォシュレット付きの洋式便器へ変更。スペースを拡張して、すべての大便器ブースに、L型手すりやベビーチェアを設置している。また、男性トイレ、女性トイレの内1ヶ所のブースは、乳幼児連れに配慮して、ベビーカーのまま入れる広めの大便器ブースとし、ベビーチェアやベビーシート、フィッティングボードが備えられている。十分な広さを確保したバリアフリートイレには、車いす使用者やオストメイトに必要な器具がパッケージされたコンパクトバリアフリーイレパックを採用。多目的シートも備え、さまざまな身体状況の方に対応している。訪れる方々の快適性と利便性を向上させた、観光地公衆便所の改修が実現した。

建築概要

名称	彩雲橋公衆便所
所在地	愛知県犬山市大字犬山西畑15-2
施主	犬山市
設計・監理	株式会社Y.加藤建築設計事務所
施工	大竹建築 有限会社
竣工年月	2023年3月
敷地面積	129.42㎡
建築面積	31.19㎡
延床面積	25.56㎡
構造・階数	木造・地上1階

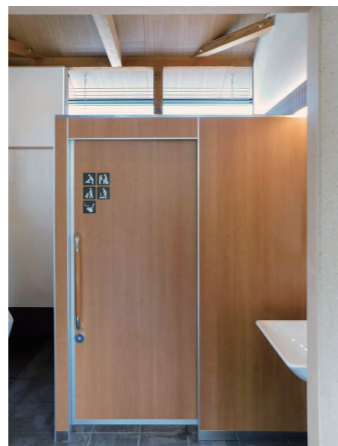
おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BC
 ウォシュレットPS(擬音装置「音姫」付きエコリモコン):TCF5524P
 棚付二連紙巻器:YH701/自動洗浄小便器:UFS900R
 壁掛ハイバック洗面器:LS*135系/ベビーシート:YKA25S
 ベビーチェア:YKA15S/フィッティングボード:YKA41R
 ハイドロセラ・ウォール:AGH100/ハイドロセラ・フロアPU:AB690BR
 パブリック用手すり:T112CL9、T112CU22



男性トイレ
小便器コーナー

小便器前に立つと窓越しに犬山城が臨める。採光と景観が得られる窓は高い位置に設置し、外の歩行者の視線が気にならない。また、小便器前面と足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラを設置。



男性トイレ
洗面・大便器コーナー

床タイル1枚分を巾木として立ち上げて、清掃性と壁面の堅牢性を向上させている。洗面コーナーには荷物配慮としてのフックや全身鏡を完備。大便器ブースの扉には、内部の設備を示すピクトサインを表示している。



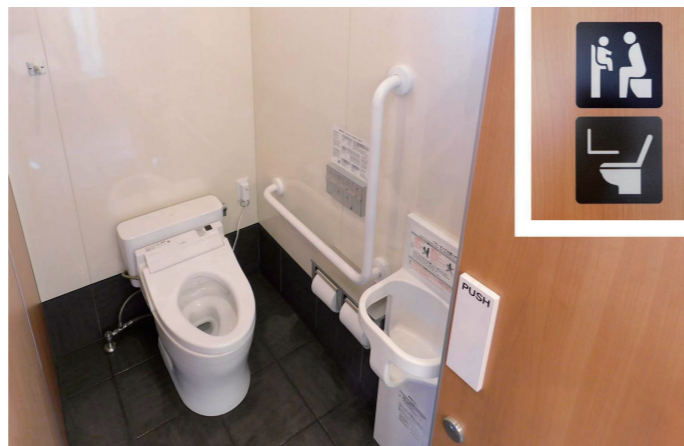
男性トイレ 大便器ブース

ベビーチェアやベビーシート、フィッティングボードを設置し、お子様連れのお父様の利用に配慮。また、大便器ブースには非常ボタンを備えており、不慮の事態にも、安心して利用することができる。



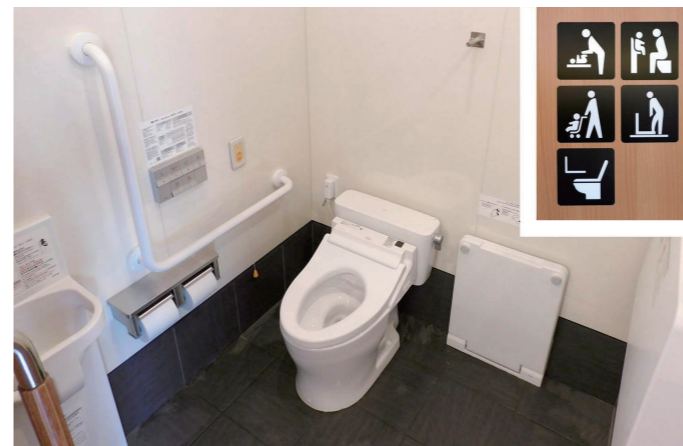
女性トイレ 洗面コーナー

各トイレには、犬山焼のプレートをライトアップ展示したニッチを設置し、観光都市である犬山らしさを表現。洗面器の高さを変えて設けることで、お子様連れにも配慮している。



女性トイレ
大便器ブース

すべてのトイレブースにはベビーチェアとL型手すりを設置し、さまざまな利用者が使用できるように配慮。内開きの扉とし、出入りがしやすくトイレ内器具との干渉を避けるよう、一部には折り戸を設置している。



女性トイレ
大便器ブース

大便器は、パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。男性トイレと同様に、ベビーカーごと入室できる広さのブースを1ヶ所設置。乳幼児連れに配慮した設備を完備している。